第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区:神指地区 開催日時: 令和4年11月15日(火) 18時30分 ~ 20時00分

担当班 : 第3班(出席議員) 戸川稔朗、横山 淳、長郷潤一郎、高梨 浩、小畑 匠

開催場所:中央公民館神指分館

参加人数:男性 6名、女性 0名、合計 6名(うち班外議員 0名)(他自治体等傍聴者 0名)

会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など

1. 意見交換の総括

(1) 議会報告、市政全般についての総括

- ① 神指地区のまちづくりに向けた課題について
 - ・阿賀川新橋梁の設置及び周辺工事が始まったことにより、近隣地区においては周辺道路整備等の要望の実施状況が確認された。
 - ・高瀬本田・新田地区においては、北バイパスの設置に関して高瀬地区再生協議会(仮称)が立ち上がるなど、調整区域についての議論も行われた。
 - ・前回に引き続き空き家問題も議論され、現地調査に至った。

〇 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	ります。		※ 項目 キーワード	
新橋梁の設置にあたって、区として周辺道路の整備を市に要望している。 橋梁に接続する道路工事が進んでいるが、周辺道路整備はどのようになっているのか。		<u> </u>	3	後日調査し、事 後報告する。 (事後処理報告 書P4に記載)	橋りょう
会津全体を考えた時、歴史だけではなく、財政を 考えると大手企業の誘致が必要である。安定した固 定資産の獲得ができることから企業誘致を進めてほ しい。		0	1		企業誘致
廃乾電池の処分について、資源化するなど回収方 法を工夫すべき。	日野市においては資源化している。会津において は埋め立て処分しているが、今後は当局と共に資源 化できるよう進めていきたい。	0	1		環境
住民が減り、区長会や各種協議会など運営が厳しいことから人口に合わせた地区の協議会を設置して欲しい。また、同じ機能を持つ協議会等を合併することなど市として整理して欲しい。	している。いろいろな事例を加味しながら当局と話し合っていく。	0	1		地域社会
高瀬本田地区においては、北バイパスの設置により村内の交通及びコミュニティが分断されてしまう。乱開発の防止、人口増を目的とし、高瀬地区再生協議会の準備会が立ち上がり現在は都市計画課、農政課とやりとりしている。荒久田の北田地区のような地域指定を目指して活動している。		0	1)		まちづくり

〇 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	<u></u> 処理状況			※項目
		分類	番号	対応	キーワード
神指地区は他の地区に比べると開発が遅れている。これは調整区域によるものと認識している。新 しい道路の開通を通じて開発を進める動きはないのか。	市ではコンパクトシティを目指している。マスタープランにおいても優良農地として設定していることからすぐに計画を変更することは難しい。	0	1		都市計画
倒壊して道路に倒れる可能性がある空き家や窓が 壊れた空き家がある。後者においては動物が住み着 いていることも確認されているが、対応に苦慮して いる。		0	3	後日調査し、事 後報告する。 (事後処理報告 書P5に記載)	防災・安 全
地区内の農道を舗装したいが、市道認定以外で対応できる手法について教えて欲しい。	現地を確認するとともに当局に確認する。	0	3	後日調査し、事 後報告する。 (事後処理報告 書P5に記載)	農道

市民との意見交換会・事後処理報告書

神指 地区

件名	処理(対応)内容	備考
1. 新橋梁の整備に伴う地区内の道路整備について (P2)	【市民からの要望・質問】 新橋梁の設置にあたって、区として周辺道路の整備を市に要望している。 橋梁に接続する道路工事が進んでいるが、周辺道路整備はどのようになっているのか。 【事後処理結果】 ○これまでの経過 神指地区と北会津地区を結ぶ新橋梁が設置され、神指地区側の接続道路整備工事が今年度から始まった。 ○現状と今後の対応 (令和4年11月16日:都市計画課聞き取り確認) 上神指町内会からの要望については、橋梁設置にあたっての約束事と認識している。 要望のあった箇所の道路整備については、接続道路(本道)の整備状況にあわせて順次進めていく考えです。	

市民との意見交換会・事後処理報告書

神指 地区

件名	処理(対応)内容	備考
	【市民からの要望・質問】 倒壊して道路に倒れる可能性がある空き家や窓が壊れた空き家がある。後者においては動物が住み着いていることも確認されているが、対応に苦慮している。 【事後処理結果】 11月17日に現地を確認後、危機管理課に確認。 両物件ともに把握しており、前回からの進捗は特にないが、様々な課題等もあることから引き続き注視していくとのこと。 空き家が倒れるなどの緊急時には、危機管理課に連絡して欲しいとのことでありました。 ◎ 3 班としては危機管理課の回答も踏まえ、今後の改善を注視していく考えです。	
3. 農道整備について (P3)	【市民からの要望・質問】 農道を舗装したいと考えているが市道認定以外で対応できる手法を 教えて欲しい 【事後処理結果】 11月17日に農林課及び農政課に確認。 ・地区計画を見直した上で多面的機能支払交付金の活用が考えられる とのことです。(農政課) ・原材料支給という手段があるのとのことです。(農林課)	